

フリガナ	オオハラ	タカアキ
氏 名	姓 大原	名 隆明
生年月日	昭和 43 年 10 月 25 日生	

専門分野	植物分類学
研究対象	バラ科サクラ属、県内フロラ
所属学会	日本植物分類学会、日本櫻学会、富山県生物学会
富山県植物誌改訂担当	代表編集委員、カヤツリグサ科・バラ科広義 Prunus ・ヤナギ科 他

調査研究業績（直近 5 年間）
1 論文発表
大原隆明・南端外治. 2023. 富山市で見出されたタカサゴ系の新栽培品種‘弥生高砂’（ヤヨイタカサゴ）. 櫻の科学 24：9-15.
大原隆明. 2022. 北陸地方で発達した独自のサクラ栽培品種. ツリードクター 29: 34-3.
大原隆明・武田 宏・吉井純子・南端外治. 2021. 富山県で見出されたタカサゴ系の 2 新栽培品種. 櫻の科学 23:13-22.
早瀬裕也・大原隆明. 2021. 富山県におけるスズカマムシグサ（サトイモ科）の自生地. 富山県中央植物園研究報告 26：37-44.
大原隆明. 2020. 富山市から得られた枝垂れ性のコシノヒガンザクラの新栽培品種. 櫻の科学. 22：3-8
伊藤 玄・大原隆明・横内 茂. 2019. ヤマザクラ・エドヒガン群生地の名勝及び天然記念物・霞間ヶ溪に生育するサクラ垂属植物の種組成と来歴. 保全生態学研究. 25：65-75.
Oohara, T., Serizawa, S. and Wakabayashi, M. 2004. A new species of Prunus (Rosaceae) from the Tama Hills, West Tokyo, Japan. J. Jpn. Bot. 79: 343-349.
2 著書・その他
大原隆明. 2024. 植物園に行こう 2. 植物園と調査研究. 花の友 166：1-4.
石澤岩央・太田道人・大原隆明・中田政司(編). 2021. 富山県植物誌改訂版編集のための維管束植物チェックリスト. 136pp.
富山県生活環境文化部自然保護課（編）. 2012. 富山県の絶滅の恐れのある野生生物-レッドデータブックとやま 2012. 富山県. 451pp.（分担執筆）
大原隆明. 2009. サクラハンドブック. 文一総合出版. 88pp.
3 学会発表等
大原隆明. 2024. 富山市で発見されたサクラの新品種 ‘弥生高砂’（ヤヨイタカサゴ）. 令和 5 年度富山県中央植物園研究発表展・発表会
大原隆明. 2023. ベトナムのハーブ「キンゾイ」は富山県のナギナタコウジュと同じものか？. 令和 4 年度富山県中央植物園研究発表展・発表会

八木秀治・大原隆明, 2023, コヒガン‘八重彼岸’の国内での再確認, 日本櫻学会第 15 回研究発表会		
石澤岩央・中央植物園友の会植物誌部会・大原隆明, 2023, 子撫川流域におけるフロラ調査, 令和 5 年度富山県生物学会研究発表会		
大原隆明, 2022, 富山県産のサクラ新栽培品種‘コシノベニヤエ’と‘イカルギシロヤエ’, 令和 3 年度富山県中央植物園研究発表展・発表会		
松浦雄三・中央植物園友の会植物誌部会・大原隆明, 2022, 山田川流域におけるフロラ調査, 令和 4 年度富山県生物学会研究発表会		
大原隆明, 2021, 富山市で見出されたサクラの新品種‘クレハオトメシダレ’, 令和 2 年度富山県中央植物園研究発表展・発表会		
大原隆明, 2020, 富山県で新たに確認された植物 (22), 令和元年度富山県中央植物園研究発表展・発表会		
大原隆明・中央植物園友の会植物誌部会, 2020, 笹川流域の維管束植物調査, 令和 2 年度富山県生物学会研究発表会		
武田 宏・大原隆明, 2019, 富山県滑川市で見出された 二季咲き性の一新栽培品種, 第 14 回日本櫻学会研究発表会		
石澤岩央・中央植物園友の会植物誌部会・大原隆明, 2019, 小矢部川流域 2 地点（南砺市吉見、小院瀬見）におけるフロラ調査, 令和元年度富山県生物学会研究発表会		
4 社会貢献活動（委員等の受託）		
年度	内 容	依頼者
平成 26 年度～	日本櫻学会理事	日本櫻学会
平成 26 年度～	富山県生物学会理事	富山県生物学会
令和 3 年度～	（公社）日本植物園協会ナショナルコレクション委員	（公社）日本植物園協会
令和 5 年度～	レッドデータブックとやま改訂調査員	富山県生活環境部自然保護課